寥京都府 報道発表資料

丹後広域振興局 資料配付

令和4年9月15日

令和4年度 丹後織物人材育成研修

「織機調整【小幅基礎】コース」受講者募集

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しており、この度、その一環として、「織機調整【小幅基礎】コース」の研修を実施します。

本研修は、下記のとおり小幅シャットル織機を導入している、または導入を検討している事業者を対象に織機調整の方法について主に実技で学ぶ研修で受講者を募集いたします。

1 実施日時

令和4年10月12日(水)~令和4年12月21日(水)まで 毎週水曜日 全10回 (但し、11月23日(水)は除く) 午後1時30分~午後4時30分

2 内 容

小幅シャットル織機を使用した織機の構造・運動及び調整方法を実技中心に学 びます。

3 講 師

丹後テキスタイル・テクノ 会員 〈国家技能検定資格者(絹人絹ジャカード織機調整技能士)の団体〉

4 場 所

丹後織物工業組合内 丹後織物フェニックスセンター

(京都府京丹後市大宮町河辺3188)

京都府織物・機械金属振興センター

(京都府京丹後市峰山町荒山225)

5 参加費

無料

6 定 員

5名(申込受付順)

7 申込期限

令和4年10月3日(月)

8 申込み

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当:小松 TEL 0772-62-7402 FAX 0772-62-5240 E-mail r-komatsu90@pref.kyoto.lg.jp

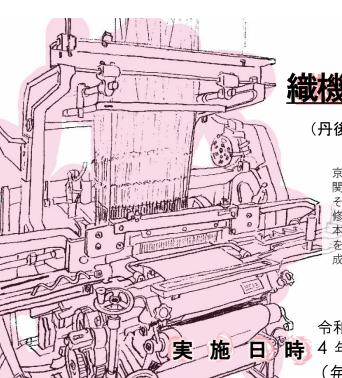
【本報道発表に関するお問合せ】

京都府織物・機械金属振興センター

技術支援課

電話 0772-62-7402





織機調整【小幅基礎】コース

(丹後織物工業組合共催) 受講者募集

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しています。この度、その一環として、「織機調整【小幅基礎】コース」の研修を実施します。

本研修は、小幅力織機の基礎的な調整方法について実技を中心に学び、織機調整に関する即戦力となる人材を育成する研修です。

 $^{\uparrow h}_{4\ f}\, 10$ 月12日 \sim $^{\uparrow h}_{4\ f}\, 12$ 月21日

(毎週水曜日)全10回

※但し、11月23日(水)は除く

午後1時30分~午後4時30分

内容 小幅シャットル織機を使用した織機の構造・運動及び調整方法 に関する研修(カリキュラム:別紙)

対象者 小幅シャットル織機を導入している、または導入を検討して いる事業者

講師 丹後テキスタイル・テクノ

場所 丹後織物工業組合内 丹後織物フェニックスセンター (京都府京丹後市大宮町河辺3188)

> 京都府織物・機械金属振興センター (京都府京丹後市峰山町荒山225)

定員 5名(申込受付順)

申 込 期 限 4年 **10**月**3**日(月)

申込方法 この用紙の裏面をご覧ください。

参加者の声

今後起こりそうなトラブルに 対応していけそうです。 杼箱の調整や安全器の 調整などが勉強になり ました。 テキストだけでなく、織機をさわりながら学ぶことで理解が深まりました。

ました。とで理解が深まりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者にはマスク、フェイスガードの着用、丁寧な手洗い及び手指消毒(会場に消毒液を設置)をお願いします。また、受講前には検温していただき、発熱がある場合は参加をお控えいただきますよう、よろしくお願いします。

<申込方法>

申込書に必要事項を記入し、下の申込先までファックス又はメールにて申込み願います。

<お問い合わせ・申込先>

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当:小松

TEL 0772-62-7402

FAX 0772-62-5240

E-mail r-komatsu90@pref.kyoto.lg.jp

「織機調整【小幅基礎】コース」申込書

			_
企業名		役職名 代表者	(ふりがな)
住所			
電話		FAX	
E-mail		業種 (製造品目)	
(ふりがな) 受講者氏名		年齢 該当する箇所に〇印	10代·20代·30代·40代·50代·60代以上
担当業務		従事年数	
その他	雇用調整助成金書類(合意書·確認書)の作成 希望可否(該当する箇所に〇印)		書類(合意書・確認書)作成を 希望する・希望しない

織機調整に関することで特に知りたいことや研修に対する要望などあれば、	